

令和7年度 12 月 定例教育委員会会議録

令和7年12月16日(火)

山梨市教育委員会

令和7年度12月 定例教育委員会 議事録

令和7年12月16日(火)午前10時から、山梨市役所西館501会議室に召集された。

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 前回議事録の署名
- 4 協議事項
- 5 報告事項
- 6 連絡事項
- 7 閉会

○出席者

教育長	竹川 和彦
教育長職務代理人	原 喜雄
教育委員	相沢 季里
教育委員	織田 久美子
教育委員	新谷 時男
教育委員	武井 多加志

○事務局職員出席者

学校教育課 課長	久保川 貴教
学校教育担当 指導主事	齊藤 和裕
学校教育担当 指導主事	平山 直樹
学校総務担当 リーダー	小野 恵美
学校教育担当 リーダー	前嶋 裕樹
学校管理担当 リーダー	高原 あゆみ
学校給食センター リーダー	上野 治美
学校総務担当(議事録作成者)	望月 理香

生涯学習課 課長	武井 学
生涯学習担当 リーダー	飯田 芽久美

4 協議事項

(1) 令和 8 年度授業日数について

齋藤指導主事 資料 I に基づき説明

原委員 自然災害等で履修日数が足りない場合はどうなるか。

齋藤指導主事 学習指導要領には、感染症など自然災害等で授業が実施できない場合は、できる限り回復するように努力することと記載されている。
万が一それでも学校教育法施行規則に定められる時数を下回った場合であっても、法令に違反することにはならないと記載されている。放課後等の時間で学習に支障が出ないよう学校と協議していきたい。

(2) 義務教育学校について

学校教育担当シ 紙資料に基づき説明

教育長 校章案6つから 2 つに絞る。
教育委員の意見を聞きたい。

原委員 集計結果から見ると、④⑤は小学生の支持が少ない。小学校低学年から選ばれているのは、①②③④であるが、④は2年生以上の支持となっている。また、まんべんなく選ばれているのが①である。
このことから①③がよいと思う。

相沢委員 以前の教育委員会でぶどう栽培がなくなるのではないかという話があり、②③⑤⑥にはぶどうが入っている。また、見やすい、見栄えがする、子どもが自由に使いやすいということから、④がよいと思う。

武井委員 ③④がよいと思う。
校章はどう使うのか。

学校教育担当シ 体育着・中学生の通学カバンには校章を入れない。
体育館の演題・校舎・門等に入れる。

武井委員	制服の統一があるのであれば④であるが、ないのであれば③もよい。
新谷委員	③④がデザイン的によいと思う。
織田委員	ぶどうやぶどうの葉を取り入れているものが多いと思った。 ④がこの地域にない先進的な印象を受けた。製作者の思いのとおりに「子どもたちが行きたくなるようなカッコいい校章」だと思った。
教育長	③④に多数の意見をもらったということで、市長とも協議し、最終決定していく。
学校教育担当シ	12月5日開催の地域説明会について紙資料を基づいて説明
相沢委員	徹底した準備がされていて着実に進んでいると思った。 市役所内全体と連携を密に取る必要があるという意見があった。
教育長	定住人口が増えるという意見もあった。 人口減少の中、学校が地域の中にどのような役割果たしているかという社会課題がある。これからは、学校を地域に開くのではなく、学校が地域をつくる、地域に勇気を与える時代になっていくと思う。
教育長	義務教育学校についての市議会一般質問の報告をお願いしたい。
学校教育課長	義務教育学校の「学校施設のあり方」について最初は分離型で行ったかどうかという再質問があり、国（文部科学省）から9年間の一貫教育においては一体型校舎が望ましいという指針があるため、それに基づいて一体型校舎を進めていると答弁した。 総事業費について再質問があり、新しい義務教育学校は、文部科学省が示した新しい学校施設のあり方に基づいているため、プロポーザルによる提案を受けて初めて事業費が分かると答弁した。
教育長	子どもたちの1年間の時間が無駄にならないよう、できるだけス

ピード感を持ってやっていくことが必要だと考えている。

相沢委員 小中の合同活動を効率的に行うためには、やはり一体型校舎のほうがいいと実感した。

教育長 義務教育学校の話が出た当初から、「一体型校舎でやる教育」が前提で地域や保護者への説明をしていた。

(3) その他

教育長 何かあるか。

事務局 特にない。

5 報告事項

(1) 令和8年度当初予算要求について

学校教育課長 資料2-1に基づき説明

教育長 何かあるか。

教育委員 特にない。

生涯学習課長 資料2-2に基づき説明

武井委員 来年度予算には体育館の空調設備が入っているか。

学校教育課長 学校体育館は、中学校の施設設備に基本計画設計料が入っている。

生涯学習課長 市民総合体育館のエアコンは、12月に正式契約し、今、着工にかかるところである。エアコンの設置は、令和8年秋に完成、全体の完成は令和9年5・6月の予定である。

武井委員 体育館はいつから使用可能となるのか。

生涯学習課長 電気設備とエアコン設置は令和9年1月ごろ完成予定なので、それ以降に利用を考えている。

武井委員 山梨県の体育館空調設置率は全国的に非常に低いため、市民体育館にできることはすごいことだと思う。メディアに発信するとよいと思う。

学校総務担当 市長査定への教育員の出席について説明

(2) 小中学校体育館空調設備設置スケジュールについて

学校管理担当 義務教育学校以外の小中学校9校の空調基本計画および基本設計を令和7年度から8年度の継続事業として計画している。これには国から断熱化も求められているため、それも含めた計画を立てている。

導入は段階的に行い、優先順位は、部活動や授業等で屋内運動場の利用頻度が高い学校、すべての学校が緊急避難所となっているが、その中でも緊急時の安全確保の観点から多くの避難者を受け入れる予定の学校を優先する。財政面において1年での設置は難しいが、可能な限り短期間のうちにすべての学校に取り付けられるようスケジュール調整を進めている。

教育長 何かあるか。

教育委員 特にない。

(3) 12月議会について

学校教育課長 資料3-1に基づき説明

生涯学習課長 資料3-1に基づき説明

教育長 何かあるか。

教育委員 特にない。

(4) 第4次山梨市子ども読書活動推進計画策定に伴うパブリックコメントの実施について
生涯学習課長 資料4に基づき説明

教育長 何かあるか。

教育委員 特にない。

(5) その他

生涯学習課長 山口県美祢市との青少年交流について、美祢市から遠方であるため当初の目的が果たせない現状となったため見直しの意向があった。教育長間で従来とは違った交流ができないか協議している中、笛川小中学校が授業の一環としてオンライン交流ができる話があり、美祢市からは秋吉小学校とオンライン交流できると回答があったことから、現在、話を進めている。
これに伴い、今まで青少年が対象であった交流事業の主管課を、生涯学習課から学校教育課へ切り替えることとする。

6 連絡事項

(1) 小中学校の冬季休業について

学校総務担当 次 次第記載に基づき説明

教育長 何かあるか。

教育委員 特にない。

(2) その他

原委員 二十歳のつどいの教育委員の服装について確認

教育長 以上で議事を終了する。